

学外の専門家への相談窓口

(学内の人に相談しづらいときや自分から相談できない場合は、友人など第三者から相談することも可能です)

山内 浩美 広島大学准教授、臨床心理士、公認心理師

<相談方法>

事務局総務課長(宮本)に連絡して日程・相談場所を調整してください

連絡先: 0829-20-2800 ym21116@jrchn.ac.jp

大切なポイント

あなたのせいではありません

- ハラスメントは決して許されるものではありません。
- 誰でも被害者になる可能性があります。
- 自分を責めたり、恥ずかしいと感じる必要はありません。

一人で悩まないでください

- 困った時は、一人で抱え込まず、信頼できる人に相談してください。
- 大学には、いつでも相談できる窓口があります。
- 信頼できる教職員や友人にも、相談をしましょう。

私たちはいつでもあなたを支えます

- 日本赤十字広島看護大学では、皆さんを支えるための相談窓口を設けています。
- もし被害に遭われた場合は、私たちがしっかりとあなたを守り、サポートします。
- 専門の相談員が、あなたの状況に寄り添い、解決に向けて一緒に考えます。
- あなたのプライバシーは厳守されますので、どうぞ安心してご相談ください。
- 私たちはあなたをサポートし、安全で安心できる学習環境を取り戻せるよう、最善を尽くします。

日本赤十字広島看護大学は、学生の声を大切にし、より良い学びの環境を築くために努力します

ハラスメント相談窓口

日本赤十字広島看護大学では、人権倫理委員会を設置しハラスメントの防止と、ハラスメントが発生した場合の迅速で適切な対応に努めています。

- ハラスメントかどうか迷ったときでも、気軽に相談してください。
- 相談内容は、あなたの許可なしに外部に漏れることはありませんので、ご安心ください。
- 相談したことで、あなたが不利益を受けることはありません。
- 相談窓口以外でも、話しやすい教員や職員に相談しても大丈夫です。
- 友人と一緒にでも相談できます。
- 相談を受けた場合には、公正な事実確認をしたらうて対処します。

ハラスメント相談窓口【学内】

氏名	場所	電話	E-mail
篠原 謙太	研究室16	0829-20-2861	ks11194@jrchn.ac.jp
宗内 桂	研究室22	0829-20-2848	ks11155@jrchn.ac.jp
安田 千香	研究室29	0829-20-2867	cy11198@jrchn.ac.jp
川畑 貴寛	研究室23	0829-20-2863	tk11189@jrchn.ac.jp
益岡 都萌	研究室11	0829-20-2855	tm11204@jrchn.ac.jp
阿登 智宏	事務局内	0829-20-2850	ta21118@jrchn.ac.jp
藤川 綾香	事務局内	0829-20-2840	af21113@jrchn.ac.jp

ハラスメント相談員【学内】

氏名	場所	電話	E-mail
百田 武司	研究室1	0829-20-2845	hyakuta@jrchn.ac.jp
戸村 道子	研究室28	0829-20-2886	mt11176@jrchn.ac.jp
村田 由香	研究室21	0829-20-2869	murata@jrchn.ac.jp
朝原 秀昭	研究室10	0829-20-2854	ha11146@jrchn.ac.jp
矢野 博史	研究室 9	0829-20-2853	yano@jrchn.ac.jp
今井 洋	事務局局長室	0829-20-2807	hi21122@jrchn.ac.jp
宮本 泰幸	事務局内	0829-20-2800	ym21116@jrchn.ac.jp

※どの窓口・相談員にも遠慮なくご相談ください



学校法人 日本赤十字学園

日本赤十字広島看護大学

ハラスメントゼロへ

ヒューマンケアリングでつなぐ未来



人権倫理委員会

2024年10月作成 / 2025年12月改訂

ハラスメントとは、不適切な言動によって相手に精神的または身体的な不快感や不利益を与え、その人の権利や尊厳を侵害する行為です。大学で見られる主なハラスメントには、次のようなものがあります。

アカデミック・ハラスメント

教職員が教育・研究における権力を乱用し、学生の学習・研究活動を妨害し、精神的苦痛を与える行為です。

●例

不合理な指導や要求

- ・ 指導の適正範囲を超えた過大な課題を与えたり、達成不可能な目標を強制したりする。
- ・ 早朝や深夜、休日に、必要もないのに連絡が来たり、呼び出されたりした。

不適切な評価

- ・ 教員の個人的な好みで、指導や評価が不公平に行われた。

人格否定や侮辱

- ・ 教室や臨床実習の場で、人格を否定するような発言をされ、傷ついた。
- ・ 自分の努力や意見が無視され、嘲笑された。

排除や孤立

- ・ グループワークや実習で意図的に排除され、孤立を感じた。
- ・ 必要な情報が意図的に与えられず、学習や実習に困難を感じた。

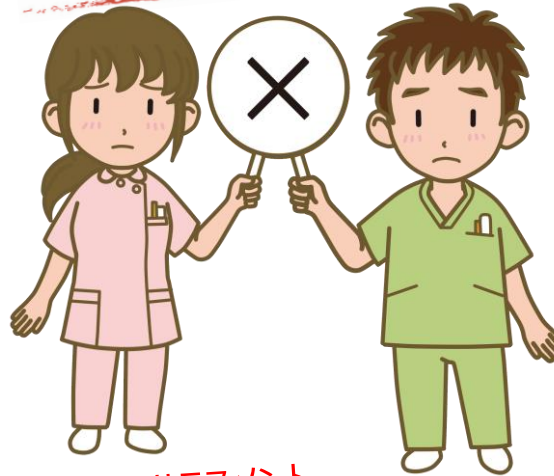
過度なプレッシャー

- ・ 執拗に叱責を繰り返したり、威圧的な態度で追い詰めたりする。
- ・ 一度の失敗を過度に叱責され、自信を失った。

プライバシーの侵害

- ・ 家庭環境や健康状態など、指導に無関係なプライベートな事柄を執拗に詮索された。

Harassment



パワー・ハラスメント

上下関係に限らず、他者に対して不当な力を行使し、精神的・身体的な苦痛を与える行為です。教職員や実習指導者だけでなく、同級生や先輩・後輩など、あらゆる人間関係においても発生する可能性があります(例：グループワークでの無視、SNSでの誹謗中傷など)。

●例

過度な叱責や侮辱

- ・ 些細なミスをしただけで、大声で叱責された。
- ・ 他の学生やスタッフの前で、「あなたは看護師に向いていない」「辞めてしまえ」「何度言ったらわかるんだ」といった侮辱的な発言をされた。

不適切な指示や要求

- ・ 実習中に、倫理的に問題のある行為を命じられた。
- ・ 学業や実習に関係のない私的な用事や、不適切な指示や要求をされた。
- ・ 実習中、必要な休憩時間が与えられず、体力的にも精神的にも大きな負担を感じた。

セクシャル・ハラスメント

相手の意に反する性的な発言や行為により、精神的・肉体的な不快感を与え、学習や研究活動に悪影響や不利益をもたらす行為です。

●例

不適切な身体接触

- ・ 意図的に身体に触れられ、不快な思いをした。

性的な言動や冗談

- ・ 性的な冗談やコメントを言われ、困惑した。

性的な提案や要求

- ・ 実習や評価で有利な扱いをする代わりに、性的な関係を持つことをほめかされた。

不適切な視線

- ・ 身体を上から下までじろじろ見られた。

性的な質問

- ・ 性的な経験や嗜好などについて聞かれた。
- ・ スリーサイズを聞かれるなど、身体的特徴について話題にされた。

その他のハラスメント

アルコールハラスメント、ジェンダー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、モラルハラスメント、デートDV、逆ハラスメント(学生から教職員・指導者への加害)など

教職員として 心に留めていただきたいこと

パワーには責任が伴います

- 指導的・優位的な立場にある者は、その言動が相手に与える影響を常に意識し、自らの力を律する責任があります。

ハラスメントの相談を受けたら

- 学生や同僚から相談を受けた際は、まず真摯に話を聞き、本人の意思を尊重しながら、学内の相談窓口へ繋ぐなどの適切なサポートをお願いします。

一人で悩まないでください

- 誰もが被害者にも加害者にもなりうる問題です。不安な場合は一人で抱え込まず、深刻化する前に相談してください。

私たちの約束

- 日本赤十字広島看護大学は、
「安心して教育・研究活動ができる環境」
「お互いの人権と尊厳が守られる職場」
「看護の心を育む温かいキャンパス」
「透明性と信頼に基づく指導体制」
を実現するため、ハラスメントのない大学づくりに全力で取り組みます。
- 私たち一人ひとりが、その責任と誇りを持って行動します。

ハラスメントのない、安心・安全 な教育環境を共に築きましょう

📍 ハラスメントにならない指導のポイント

- 目的を明確に**：なぜこの指導が必要かを学生に説明し、理解を得る。
- 感情的にならない**：怒りをコントロールし、冷静に対応する。
- 人格を否定しない**：行為を指摘するのであって、人格そのものを否定しない。
- プライバシーに配慮**：個人情報への過度な詮索は避ける。
- 公平性を保つ**：すべての学生・教職員を公平に扱う。
- 環境への配慮（透明性の確保）**：透明性のある指導環境は、学生だけでなく**教員自身も守ります**。密室状態は誤解やハラスメントの温床となるリスクがあるため、以下の工夫をしましょう。
 - ドア・窓**：研究室のドアは完全に閉め切らず適度に開放する。ガラス窓を覆わず外から中の様子が見えるようにする。
 - 場所**：必要に応じて、オープンスペースやガラス窓のある演習室などを活用する。
- 信頼と成長を促す関わり**：禁止事項を守るだけでなく、積極的なコミュニケーションで信頼関係を築きましょう。
 - 良い点を具体的に褒める**：改善点の指摘だけでなく、できたことや努力したプロセスを認め、言葉にして伝える。
 - 期待を言葉にする**：学生の成長を願っていることや、「あなたならできる」という信頼と期待を伝え、学習意欲を引き出す。
 - フィードバックの工夫**：指導の最後は励ましの言葉で終えるなど、学生が前向きになれるよう配慮する。

📍 もしハラスメントに関わったら

☑️ 被害を受けた・目撃した場合

- 記録を残す**：日時、場所、内容、関係者を詳細に記録する。
- 早めに相談する**：一人で抱え込まず、相談員等に連絡する。
- 見て見ぬふりをしない**：可能な範囲で介入・サポートする。

☑️ 相談を受けた場合

- 傾聴する**：まず真摯に話を聞き、決して否定しない。
- 記録を勧める**：証拠保全の重要性を伝える。
- 相談窓口へ繋ぐ**：専門的な支援への橋渡しを行う。



教職員

学校法人 日本赤十字学園

日本赤十字広島看護大学

ハラスメントゼロへ

ヒューマンケアリングでつなぐ未来

看護教育者としての責任と誇りを持って



人権倫理委員会

2025年12月作成

不適切な言動によって相手に精神的または身体的な不快感や不利益を与え、その人の権利や尊厳を侵害する行為です。意図の有無にかかわらず、相手の受け止め方と客観性・合理性が判断基準となります。看護学部で起こりやすい具体例としては、次のような例があります。

アカデミック・ハラスメント

教育・研究における権力を乱用し、学生の学習・研究活動を妨害する行為です。

看護技術演習や臨地実習等での不適切な指導の例

- 「看護師に向いていない」など、人格そのものを否定する発言をする。
- 学生の同意なく、採血等の侵襲的処置や、清拭・陰部洗浄など羞恥心を伴うケアの練習台になることを強要する。
- 徹夜が必要になるほどの、過大な量の課題や記録を課す。
- 許可なく学生個人の携帯電話番号やLINEアカウントを収集したり、深夜・早朝に連絡したりする。

就職・進路指導での問題行為の例

- 推薦状を盾に、教員の意に沿わない進路選択を妨害したり、不利益な内容を示唆したりする。
- 奨学金の申請や継続を条件に、指導とは無関係な要求をする。
- 学生の希望を無視し、特定の病院への就職や大学院への進学を強要する。

研究指導での問題行為の例

- 学生の研究成果を自分の業績として発表する。
- 早朝・深夜・休日の不必要な連絡や呼び出し。
- 個人的な好みによる不公平な評価。

事務手続きにおける問題行為の例

- 奨学金や授業料延納などの手続きを意図的に遅らせたり、不当な条件をつけたりする。
- 正当な理由なく、履修登録や証明書発行などの申請を拒否したり、たらい回しにしたりする。
- 学業に必要な情報（手続き、締切など）を意図的に伝えず、学生に不利益を与える。

Harassment



パワー・ハラスメント

職務上の地位や人間関係の優位性を利用した、業務の適正な範囲を超える不適切な行為です。

教職員間での問題行為の例

- 他の教職員の前で「こんな簡単なこともできないのか」と侮辱したり、能力を否定するような発言を繰り返したりする。
- 会議で特定の教職員を意図的に無視したり、発言を妨害したりする。
- 業務上必要な情報を与えず、挨拶をしても無視するなどして職場で孤立させる。
- 業務上明らかに必要のない雑用や私的な用事を特定の教職員に押し付ける。
- 本人のキャリアや能力を無視し、仕事を与えなかったり、過度に簡単な業務しかさせなかったりする。
- 交際相手や家庭の事情など、プライベートな事柄を執拗に詮索する。
- 正当な理由なく休暇の取得を拒否したり、申請に対して嫌味を言ったりする。

セクシャル・ハラスメント

相手の意に反する性的な発言や行為により、精神的・肉体的な不快感を与え、学習や研究活動に悪影響や不利益をもたらす行為です。

看護技術演習や臨地実習等での不適切な指導の例

- 身体観察での過度な露出を強要する。
- 身体計測での容姿・体型へのコメントする。
- 看護技術指導中に必要以上に身体に触れる。

教職員間・学生への不適切な言動の例

- 食事やデートにしつこく誘う。
- 意図的に身体に触れる。
- 性的な冗談や、容姿・身体的特徴に関する不適切な発言をする。
- 身体を執拗に見つめる。
- 性的な経験や交際相手など、プライベートを詮索する。
- 評価等をちらつかせ、性的な関係を要求する。

その他のハラスメント

妊娠・出産・育児休業等

- 妊娠報告を理由に退職を促す。
- 育児休業取得を「キャリアに傷がつく」と脅す。

ジェンダー・ハラスメント

- 「男のくせに根性がない」「女性だからお茶くみを」等の性別役割を押し付ける。

SOGI (Sexual Orientation, Gender Identity / 性的指向・性自認) ・ハラスメント

- 指向・性自認を理由とした差別をする。また、そのことを本人の許可なくアウティングする。

アルコール・ハラスメント

- 飲み会や食事の席などで飲酒・お酌を強要する。